

# 駒ヶ根民報

No.1325

2014.8.31  
日本共産党  
駒ヶ根市委員会  
TEL 83-2969

## 市の財政指標改善だが依然高い比率 平成25年度決算、市議会で審議

平成25年度決算の概要は、歳入総額150億8986万円、前年度比7億4964万円、4.7%の減少。

歳出総額は147億6556万円、前年度比7億5297万円、4.9%減少しました。

歳入総額から歳出総額を差し引き、繰越事業を引いた実質収支は3億219万円の黒字となりました。

歳入のうち市税総額は46億8971万円で、前年度比255万円、0.1%増の横ばいとなり歳入総額の31.1%を占めています。

### 市債は減少

新たに借り入れた市債は、14億9596万円で前年度比4億4633万円、23.0%減少した。普通交付税の代替財源である臨時財政対策債は、8億2556万円。そのほかの建設債の主なものは、道路関連が2億3510万円、消防・防災関連が1億20万円、赤穂給食

### 基金残高

普通会計に属する基金の残高合計は、16億5300万円で、前年比、2億7632万円減少しました。積立はふるさとづくり基金4045万円、高度情報化基金560万円。

取り崩しはふるさとづくり基金2億4500万円、高度情報化基金7000万円(エコリーシェイ駒ヶ岳、伝送路整備事業)、東伊那農村公園振興基金1千万円(シルクミュージアム)などです。

運用利息は総額360万円で、このうち269万円を当該基金に積み立て、91万円は基金目的の事業費に財源充当しました。

● 歳出は別表のとおりです。

### 目的別決算額と主な増減

- 議会費 1億3210万円  
・前年比、1030万円 7.2%減
- 総務費 16億4587万円  
・3億5725万円 27.7%増
- 民生費 39億2118万円
- 衛生費 15億2442万円
- 労働費 2553万円
- 農林水産費 8億6107万円
- 商工費 14億5880万円
- 土木費 12億4801万円
- 消防費 4億9552万円  
・上伊那消防広域化負担金3119万円増
- 教育費 13億3542万円
- 公債費 21億1765万円

### 財政指標

○財政力指数 0.562

財政力(自主財源の調達力)を示す指数で、1に近く又は1を超えるほど財政力が強い。

4年連続して低下していたが25年度は0.003ポイント上昇しました。

○経常収支比率 88.8%

財政構造の弾力性を示す比率で、低いほど柔軟な財政運営が可能とされる。

経常的な一般財源収入額のうち経常経費に費やされた額の割合で表します。

2年連続で上昇していたが25年度は0.5ポイント低下しました。

### 財政健全化比率

○実質赤字比率なし

○実質連結赤字比率なし

○将来負担比率、186.4%

(2.7ポイント低下)

○実質公債費比率 16.6%

(0.6ポイント低下)

決算財政指標は、経常収支比率、将来負担比率及び実質公債費比率について、いずれも改善することができました。しかしながら3指標とも依然として高い比率を示しており、特に将来負担比率は長野県19市で最も高く大きな差が生じています。財政規模に対して借入金残高が多額、基金残高が少ないのが主因でありこれらへの対応に努めなければなりません。

### 第4回(9月)定例市議会日程

- 8月25日(月) 議会全員協議会
- 27日(水) 市議会開会  
提案説明 質疑
- 28日(木) 一般質問通告  
議会運営委員会  
議会報編集委員会
- 29日(金) 質問ヒヤリング
- 9月 8日(月) 一般質問
- 9日(火) 一般質問
- 10日(水) 予算特別委員会
- 11日(木) 予算特別委員会
- 12日(金) 予算特別委員会
- 9月16日(火) 総務産業委員会
- 17日(水) 文教厚生委員会
- 19日(金) 議会運営委員会
- 22日(月) 本会議 委員長報告  
質疑 討論 採決